

Step3 入居期間中

□請求書等

◇岩手県

- 「請求書(賃料、共益費・管理費、退去時補修費用、借家人賠償責任保険料、媒介手数料)」
- 「請求書(設備等の設置及び購入に要した費用)」

請 求 書

平成 年 月 日

岩手県知事 達 増 拓 也 様

(貸主又は貸主が指名する者)

請求者 住所 _____

氏名 _____ 印

賃貸住宅借り上げによる応急仮設住宅に係る設備等の設置及び購入に要した費用について、下記のとおり請求します。

記

建物名称・部屋番号	
所在地	
請求額	金 円
振込口座	金融機関名 銀行・金庫 組合・農協 支店 預金： 普通 ・ 当座 口座番号： 口座名義人： 口座名義人フリガナ：

(請求額の内訳)

設備名	商品名等	設置費・購入費	請求額
給湯設備 (台所用小型瞬間湯沸器)		円	/
ガスコンロ		円	
照明器具		円	
カーテン		円	
計		円	

(注1) 請求額の上限は、10万円とする。

(注2) 設備等の設置、購入に係る請求者あての領収書(原本)を添付すること。

(参考様式)

平成 年 月 日

岩手県知事 達 増 拓 也 様

(仲介業者)

住所 _____

氏名 _____

(担当者名 _____)

民間賃貸住宅の借り上げによる応急仮設住宅の設置に係る
賃貸住宅契約について

このことについて、下記のとおり契約締結しますので、賃貸住宅契約書3通及び重要事項説明書2通を送付します。なお、初回賃料等は次のとおりです。

記

建物名称・部屋番号	
所在地	
入居(予定)日	平成23年 月 日
入居者氏名	

(初回賃料等内訳)

賃料	月分 _____ 円 (賃料月額 ÷ 30日 × 日分)
	月分 _____ 円
	月分 _____ 円
	計 _____ 円
共益費・管理費	月分 _____ 円 (賃料月額 ÷ 30日 × 日分)
	月分 _____ 円
	月分 _____ 円
	計 _____ 円
退去時補修費用	(賃料の2ヵ月分) _____ 円
借家人賠償 責任保険料	(2年分) _____ 円
媒介手数料	(賃料の0.525ヵ月分) _____ 円

□請求書等

◇宮 城 県

- 「民間賃貸住宅借上げに係る賃料等の支払について」
- 「民間賃貸住宅借上げに係る賃料等の総合振込に関する協定書」
- 「宮城県における「支払の明細(内訳)」発行について」
- 「『民間賃貸住宅借上げ管理システム』について」
- 「明細(内訳)の例」

■民間賃貸住宅借上げに係る賃料等の支払について

平成24年8月29日

宮城県保健福祉部震災援護室

1 民間賃貸住宅借上げ管理システムについて

支払データ作成、契約情報の管理等を目的とし、業務委託により開発したもの。全ての契約書について、管理システムにデータ（賃料等の金額、支払口座等）を入力しており、管理システムにおいて、毎月の支払データが作成され、その支払データに基づき支払明細書のデータが作成される。

2 ファームバンキングについて

契約書に基づく支払業務においては、大量の支出命令決議を行う必要があり、膨大な業務量であることから、多くの職員を必要とした。

そこで、平成23年11月21日に県と株式会社七十七銀行との間で、「民間賃貸住宅の借り上げに係る賃料等の総合振込に関する協定書」を取り交わしている（別紙のとおり）。

支払業務の円滑化を目指し、上記管理システム開発と併せて準備を進めてきた。

県は、七十七銀行に対し支払データを振込指定日の4営業日前までに提出し、七十七銀行は振込指定日に振込手続きを行うもの（第3条、第4条）。

県は、振込資金を振込指定日までに七十七銀行に交付する（第5条）が、その事務手続きは、震災援護室において12節（役務費）、14節（使用料及び賃借料）ごとに、支出負担行為兼支出命令決議書を作成し、決議を受けて会計課で交付処理を行う。その際には、支払一覧を添付している。

11月30日支払においてファームバンキングによる第1回目の支払を行い、それ以降支払続けてきている。

3 支払明細書について

管理システムによる運用以前の支払においては、支払明細書を発行しておらず、問い合わせが多数寄せられ、電話、FAXがパンクすることが続いた。

そこで、上記管理システムにおいては、支払明細書データ及び支払明細書（PDF）が作成できるようにした（別添のとおり）。

現在、業務委託契約（支払明細書発送業務）の受注業者に、支払明細書データを渡し、支払明細書を作成、封緘・封入した上で、郵送までをお願いしている。

明細書送付先は、支払口座の口座名義人を原則としているが、管理者等から要望がある場合があるので、変更届けにより送付先を変更できるようにしている。

民間賃貸住宅の借りに係る賃料等の総合振込に関する協定書

宮城県（以下「甲」という。）と株式会社七十七銀行（以下「乙」という。）とは、民間賃貸住宅の借りに係る賃料等（以下「賃料等」という。）の総合振込事務の取扱に関し、次のとおり協定する。

第1条（委託事務および取扱店等）

甲は賃料等の総合振込事務を乙に委託する。

- 賃料等の受取人が指定することができる預金口座は、取扱店の範囲を乙の本支店ならびに乙が為替契約の協定をしている金融機関の本支店とし、預金種目を普通預金および当座預金とする。

第2条（振込口座の確認）

甲は乙に総合振込を委託するにあたっては、事前に受取人が指定する預金口座の預金種目・口座番号・預金者名の確認を行うものとする。

第3条（データ送付）

甲は乙が受取人に対し総合振込を行うため必要な内容を含んだ賃料等振込明細のデータ（以下「データ」という。）を磁気テープに記録して振込指定日の4営業日前までに乙に送付するものとする。

第4条（振込手続）

乙は送付されたデータに基づき、振込指定日に振込手続を行う。

第5条（振込資金）

甲は振込資金を振込指定日までに乙に交付する。

第6条（振込不能分の取扱い）

振込口座なし、またはその他の事由により振込不能のものがあつた場合は、乙は当該振込金を甲の指定する預金口座へ入金することにより返却する。

第7条（再送付）

乙が受入れたデータに瑕疵があつた場合は、甲はデータを修正の上、速やかに再送付するものとする。なお、再送付は甲・乙協議の上、行うものとする。

第8条（機密保持）

甲と乙とは本協定の実施に伴い知り得た事項については、第三者に漏洩してはならないものとする。

第9条（協議事項）

本協定書に定めのない事項および本協定に疑義が生じたとき、または改定を必要とするときは、必要の都度、甲・乙協議して定める。

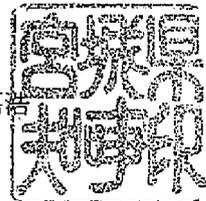
第10条（有効期間）

本協定書の有効期間は、締結日から1年間とする。ただし、期間満了の3ヶ月前までに甲または乙が別段の意思表示を行わない場合は、期間満了日の翌日から1年間延長するものとする。以後も同様とする。

この協定を証するため、本書2通を作成し、甲乙記名押印の上、各自その1通を所持する。

平成23年 //月 2/日

甲 宮城県知事 村井 嘉浩



乙 株式会社七十七銀行県庁支店
支店長 目黒 康達



○宮城県における「支払の明細(内訳)」発行について

□宮城県における課題

- ・ 県の支払いシステムが毎回データ作成を必要とする
- ・ 各案件ごとの整理がされていないので問い合わせに対応できない
→職員総出で書類を探して対応、その都度作業がストップ
- ・ 支払業務だけではなく、「物件管理」「火災保険計上」「各問合わせ」等に対応できるシステムが必要

□民間賃貸住宅借上げ管理システムの概要

- ・ 契約書の記載内容をデータベースとして一元管理
 - 入居者項目
 - 貸主項目
 - 管理者項目
 - 仲介者項目
 - 物件項目(契約書「別紙」記載事項)
 - 受付市町村
 - 書類受付状況(退去情報を含む)
 - 支払状況
- ・ 支払に関する情報を構築
 - 債権者(貸主、仲介業者等)情報
 - 金融機関情報
 - 損害保険情報
- ・ 検索システム
- ・ 支払データ作成(銀行に提出する情報)
- ・ 支払明細 CSV 出力(債権者に対して発行する支払明細の情報)

□支払方法(ファームバンキング)

- ・ 七十七銀行との間で「民間賃貸住宅の借上げに係る賃料等の総合振込に関する協定」を締結
 - 宮城県は七十七銀行に対して、支払データ(磁気テープ)を提出する
 - 七十七銀行は振込指定日に振込手続きを行う

□支払の明細(内訳)の発行

- ・ 業務委託契約(支払明細書発送業務)の受注業者に対して「支払明細 CSV 出力」データを渡し、支払明細書を作成、封緘・封入した上で、郵送をお願いしている

○『民間賃貸住宅借上げ管理システム』について

【入力項目について】

- ・ 契約書「別紙」の記載事項を全て入力
 - (1) 賃貸借の目的物
 - (2) 契約期間
 - (3) 賃料等
 - (4) 一時金等
 - (5) 損害保険代理店
 - (6) 振込指定口座
 - (7) 貸主・管理人・仲介業者の住所・氏名・電話番号
- ・ 上記項目以外に、「(県の)契約書受付日」や「契約日」「県(による契約の)通知日」等の情報も併せて入力

【支払明細(内訳)の発行】

- ・ 入力データをもとに、支払明細(内訳)を作成
 - 財務部門に提出するための紙資料
- ・ 入力データをもとに、支払データ CSV と支払い明細を作成
 - 振込を実施する七十七銀行へのデータ提供
 - 支払明細書を作成する受注業者へのデータ提供

○明細(内訳)の例

〒 [redacted]
 東京都 [redacted] 区 [redacted]

2012/8/20

東日本大震災に係る応急仮設住宅の借上げ事業につきましては、日ごろ格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
 さて、今回あなた様の指定銀行口座へ振込みを行った民間賃貸住宅借上げに係る賃料等の内訳については、下記のとおりお知らせします。

口座番号 [redacted] お振込み金額 [redacted] お振込み予定日 2012/8/31

明細

ページ(1/1)

					2013/6/22 退去	
					2011/6/23 入居	
一時金等					賃料等	
退去修繕 負担金	保険料	生活必需品 負担金	仲介料	賃料	共益費 管理費	合計
				9月	[redacted]	[redacted]
小計			¥0	小計	[redacted]	[redacted]
				合計	[redacted]	[redacted]
					2013/9/29 退去	
					2011/9/30 入居	
一時金等					賃料等	
退去修繕 負担金	保険料	生活必需品 負担金	仲介料	賃料	共益費 管理費	合計
				9月	[redacted]	[redacted]
小計			¥0	小計	[redacted]	[redacted]
				合計	[redacted]	[redacted]

管理番号: 00143 190002118100

□請求書等

◇福島県

- 「請求書(契約月賃料、契約翌月及び翌々月賃料、退去補修費、仲介料、損害保険料等負担金)」
- 「請求書(賃料)」
- 「明細(内訳)について」
- 「明細(内訳)の例」

請 求 書

平成 年 月 日

福島県知事 佐藤雄平 様

住 所
氏 名

㊞

平成23年東北地方太平洋沖地震による賃貸住宅の借りに係る下記物件の賃料について、請求します。

建 物 名 称 部 屋 番 号	
所 在 地	
請 求 金 額	金 円
(請求額内訳) 平成23年 月家賃 (契約月)	円 (算出根拠) 賃料月額 円 ÷ 30日 × 日月 入居日 平成23年 月 日から
契約翌月及び翌々月 の家賃	円
退去補修費	円 (賃料の2か月分)
仲介料	円 (賃料の0.5か月分)
損害保険料等負担金	円 (賃料の0.5か月分)

請 求 書

平成 年 月 日

福島県知事 佐藤雄平 様

住 所
氏 名

㊞

平成23年東北地方太平洋沖地震による賃貸住宅の借り上げに係る下記物件の賃料について、請求します。

建 物 名 称	
部 屋 番 号	
所 在 地	
請 求 金 額	金 円 (平成 年 月賃料分)

○明細(内訳)について

(別紙)

1 入金明細・入金誤り・未入金のお問い合わせ方法

①入金明細・入金誤りのお問い合わせ方法

入金日、入金額、通帳に記載されております記号、入金誤りの場合は誤りの詳細、連絡先(氏名(会社名および担当者名)、TEL 番号、FAX 番号)を記入の上、下記の FAX 番号へ送信願います。

後日、担当者から FAX により入金明細を送付いたします。入金誤りの場合は担当者から電話で連絡いたします。

②未入金のお問い合わせ方法

未入金と思われる物件名、貸主および貸主代理の氏名、入金種別(賃料・保険料・仲介料等の別)、連絡先(氏名(会社名および担当者名)、TEL 番号、FAX 番号)を記入の上、下記の FAX 番号へ送信願います。

後日、担当者から電話で連絡いたします。

FAX番号 024-522-6383

福島県建築指導課分室2 入金明細照会担当宛

2 通帳に記載されております記号の内容(6月6日手続き分より変更)

① 賃料の場合

(例) 07ケンチクヤ01アA

07ケンチク・・・福島県建築指導課からの振り込みであることを示しています。

ヤ・・・賃料であることを示しています(家賃の「ヤ」です)

01・・・県の事務処理記号です。(入金明細照会の際に使用します)

ア・・・貸主様(貸主代理様の場合もあります)氏名(社名)の頭文字です。「ン」は、入金誤りの訂正に伴うものです。

A・・・県の事務処理記号です。(入金明細照会の際に使用します)

② 保険料・仲介料等の場合

(例) 07ケンチクチ01シA

07ケンチク・・・福島県建築指導課からの振り込みであることを示しています。

チ・・・保険料・仲介料等の種別です。

保険料は「ホ」、仲介料は「チ」、退去修繕負担金は「タ」、

付帯設備負担金は「フ」となります。

01・・・県の事務処理記号です。(入金明細照会の際に使用します)

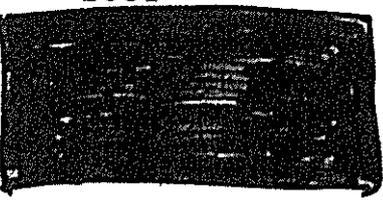
サ・・・契約種別を示す記号です

前年度からの再契約は「サ」、新規契約は「シ」となります。

A・・・県の事務処理記号です。(入金明細照会の際に使用します)

支出明細

平成24年2-8月

	物件名	部屋番号	賃料
保険料	1001 	E	¥30,000
		B	¥30,000
		B	¥30,000
			¥30,000
			小計: ¥120,000
仲介料	2001 	E	¥31,500
		B	¥47,250
		B	¥31,500
			¥31,500
			小計: ¥141,750
付帯設備負担金	4001 	B	¥15,000
			小計: ¥15,000
			合計: ¥276,750

8/7. 8/24
393A

株式会社
様

明細書

賃料(4-9月分) No. 8月24日

	物件名	部屋番号	金額
1	貸家		60,000
2	貸家		60,000
3	貸家		60,000
4	貸家		60,000
5	貸家		60,000
6	貸家		60,000
	合計		360,000

口座標記 ヤ42シイ
内訳番号 4

退去修繕負担金 No. 8月24日

	物件名	部屋番号	金額
1	貸家		120,000
	合計		120,000

口座標記 タ42シイ
内訳番号 6

付帯設備負担金 No. 8月24日

	物件名	部屋番号	金額
1			14,000
	合計		14,000

口座標記 フ42シA
内訳番号 23

賃料(7-9月分) No. 8月24日

	物件名	部屋番号	金額
1	貸家		60,000
2	貸家		60,000
3	貸家		60,000
4		301	57,000
5		301	57,000
6		301	57,000
	合計		351,000

口座標記 ヤ39シイ
内訳番号 4

借上げ住宅仲介料支出内訳書(再契約)

分類 ン-2

債権者 内訳	整理番号	物件名称	部屋番号	債権者登録番号	債権者名	支出額
6			102			21,000
					小計	21,000

借上げ住宅保険料支出内訳書(再契約)

分類 ン-3

債権者 内訳	整理番号	物件名称	部屋番号	債権者登録番号	債権者名	支出額
8			102			30,000
					小計	30,000

借上げ住宅保険料支出内訳書(再契約)

分類 ン-129

債権者 内訳	整理番号	物件名称	部屋番号	債権者登録番号	債権者名	支出額
3			201			30,000
			202			30,000
					小計	60,000

借上げ住宅仲介料支出内訳書(再契約)

分類 ン-130

債権者 内訳	整理番号	物件名称	部屋番号	債権者登録番号	債権者名	支出額
2			201			28,875
			202			30,450
					小計	59,325

台帳・契約書と照合済み

□請求書等

◇静岡県

- 「請求書(賃料、共益費及び管理費)」
- 「請求書(損害保険料及び入居支度金相当費)」
- 「請求書(被災者受入支援応急住宅借上げ事業の賃貸借契約における「仲介業者の報酬」)」

請 求 書

平成 年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

貸主	住 所	
	氏 名	®

入居者が継続して入居していることを確認したため、下記のとおり請求します。

建物名称	
住 所	
入居者名	

内 容	被災者受入支援応急住宅借上げ事業の賃貸借契約における「家賃」	
月分	毎月の賃料（駐車場料金を含む。）	金 円
	共益費及び管理費	金 円
内 容	被災者受入支援応急住宅借上げ事業の賃貸借契約における「退去修繕相当費」	
	毎月の賃料（駐車場料金を含む。共益費及び管理費を除く。）×2か月	金 円
請求額	金 円	

振込口座	A	あて名登録済預金口座 (被災者受入支援応急住宅借上げ事業賃貸借契約書にて指定した口座)
	B	金融機関名 銀行・金庫 組合・農協 支店 預金 : 普通 ・ 当座口座番号 : 口座名義人 (カナ) (漢字)

※ 振込口座欄は、希望する振込先（A又はB）を選択し「○」印を記載する。

※ 契約書に記載した振込み先に振込みを希望する場合は「A」を選択し、口座情報は記載不要。

請 求 書

平成 年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

入居者	住 所	
	氏 名	印

下記のとおり請求します。

内 容	被災者受入支援応急住宅借上げ事業の賃貸借契約における「損害保険料及び入居仕度金相当費」	
建物名称		
毎月の賃料(駐車場料金を含む。共益費及び管理費を除く。)	金	円
請求額 (毎月の賃料× 0.5 か月)	金	円

振込口座	A	あて名登録済預金口座
	B	金融機関名 銀行・金庫 組合・農協 支店 預金 : 普通 ・ 当座口座番号 : 口座名義人 (カナ) (漢字)

※ 振込口座欄は、希望する振込先 (A又はB) を選択し「○」印を記載する。

※ 契約書に記載した振込み先に振込みを希望する場合は「A」を選択し、口座情報は記載不要。

請 求 書

平成 年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

仲 介 業 者	所 在 地	
	登 録 番 号	()
	名 称	
	代表者氏名	㊟
	電 話	

下記のとおり請求します。

内 容	被災者受入支援応急住宅借上げ事業の賃貸借契約における「仲介業者の報酬」		
建物名称			
住 所			
入居者名		毎月の賃料(駐車場料を含む。共益費及び管理費を除く。)	金 円
請求額 (毎月の賃料× 0.5 か月)	金	円	

振込口座	A	あて名登録済預金口座
	B	金融機関名 銀行・金庫 組合・農協 支店 預金 : 普通 ・ 当座口座番号 : 口座名義人(カナ) (漢字)

※ 振込口座欄は、希望する振込先(A又はB)を選択し「○」印を記載する。

※ 契約書に記載した振込み先に振込みを希望する場合は「A」を選択し、口座情報は記載不要。

